

工事写真の撮影・整理時間を 1/3 に減らす電子黒板『蔵衛門Pad』を発表 業務効率化が課題となる現場監督 100 名への無料配布キャンペーンを開始

工事写真管理の定番ソフトとなっている「蔵衛門御用達」の開発元である株式会社ルクレは、15年間の販売実績と工事写真管理業務のノウハウを活かし、「カメラのいらない電子黒板」をコンセプトとしたタブレット端末『蔵衛門Pad (KP-01AS)』(以下、蔵衛門Pad)を今年6月に発売します。価格は46,000円(税抜)です。これにより、工事用黒板とデジカメがひとつになった電子黒板を国内ではじめて実現し、工事写真の撮影・整理時間を約1/3に短縮(※)します。

また、公式サイト“工事写真.com”(<http://www.koujishashin.com/>)では、発売に先駆け、100名の現場監督へ『蔵衛門Pad』を無料配布する“黒板オーダーメイドキャンペーン”を本日より開始します。



『蔵衛門Pad』は、現場の声を反映して開発された端末です。現在、工事現場では案件が増加する中、経費削減などによる作業の効率化が課題となっており、一人の現場監督に対する負担が増えています。『蔵衛門御用達』を導入している現場からも写真撮影業務の軽減に関する声が寄せられていました。そこで注目したのが、タブレット端末です。大画面液晶とカメラを搭載した端末の特性を活かし、これまで別々だった黒板とデジカメをひとつにしました。これにより『蔵衛門Pad』だけで黒板入りの工事写真の撮影が可能となりました。『蔵衛門Pad』は従来の黒板と同じ手書き入力ができるなど直感的な操作が可能のため、特別な知識なく誰でも簡単に扱うことができます。

【 工事写真の撮影・整理時間を 1/3 に短縮できる理由 】

1. 現場で黒板に記入する手間がなくなります

現場に入る前に工事情報を黒板へ登録することができます。黒板は何枚でも登録でき、現場で黒板を書き換える手間がなくなります。

2. 工事写真を撮影する時間が短縮されます

画面上で黒板の拡大縮小や移動ができるため、黒板を実際に何度も移動したり危険な場所に置いて撮影する必要がなくなります。また、黒板が光の反射で読みにくくなったり、風に飛ばされることもなく、撮影にかかる時間の短縮になります。

3. 工事写真は、自動的に整理されます

黒板に入力された「工事名」「工種」「測点」別に写真が自動的に仕分けられます。事務所に戻って、写真をフォルダ別に仕分ける作業がなくなります。

4. 工事写真台帳に工事情報を入力する作業がなくなります

『蔵衛門御用達』がインストールされているパソコンに『蔵衛門Pad』を接続すると、撮影した写真は「工種」ごとに工事写真台帳へ保存されます。黒板に記入した工事情報も同時に保存されるため、これまでのようにパソコンで工事情報を都度入力する手間から開放されます。

蔵衛門Pad

【黒板情報から台帳管理まで ～蔵衛門御用達シリーズとのデータ連動～】

『蔵衛門Pad』は『蔵衛門御用達』と連携することにより、黒板と工事写真台帳が一通貫します。これにより、たった数クリックで、工事写真台帳が完成します。この連携を実現するのが、専用のwindowsソフト『蔵衛門インポーター』（無料）。既に台帳を作成した工事案件については、『蔵衛門Pad』の工事管理画面にて“作成済み”の案内がでます。写真や工事情報のデータ連携だけでなく、作業状況の確認も可能になります。『蔵衛門インポーター』と連携可能な『蔵衛門御用達』は、バージョン 14 のスタンダードとプロフェッショナルです。

■キャンペーン詳細

“黒板オーダーメイドキャンペーン”

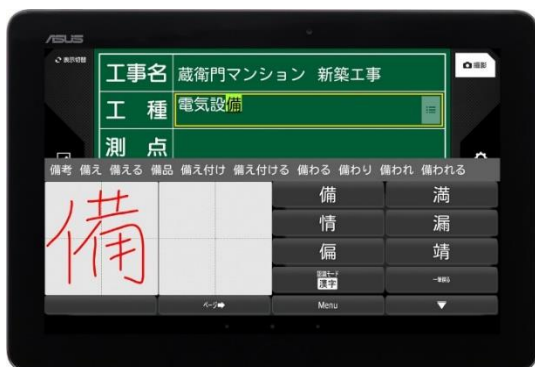
実施内容：工事写真.comの専用フォームから応募。当選した現場監督 100 名に『蔵衛門Pad』を無料で提供します。

応募条件は、試用レポートの提出と黒板のリクエストです。

普段現場で使っている黒板が『蔵衛門Pad』にない場合、新たに黒板のテンプレートを無料で作成します。

応募期間：5月20日(火)～5月28日(水)

キャンペーンお問合せ先：工事写真.com(<http://www.koujishashin.com/>) TEL 03-5468-5253



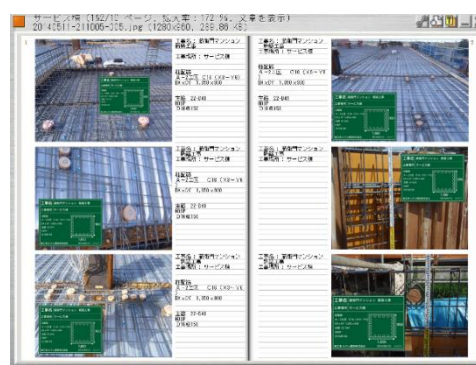
これまでの黒板と同じ手書き入力



指先で黒板を自由に配置



工事写真が黒板毎に自動整理



蔵衛門御用達 14 との連携によりそのまま台帳へ保存

【今後の展開】

建設業界標準とすることを目指し、『蔵衛門Pad』の拡販を進めてまいります。

今後、機能面では、通信機能とクラウド連携を搭載。撮影した写真がクラウド上で台帳となり、いつでもどこでも台帳を確認できるようになります。さらに現場から遠く離れた事務所や施主と台帳を共有、状況報告が素早くなります。また、サードパーティのアプリなどをバンドルし、設計図の閲覧など現場のニーズに合わせて、活用範囲を広げてまいります。

※試験的に『蔵衛門Pad』を導入した現場レポートによる当社調べ

※「蔵衛門」は、株式会社ルクレの登録商標です。

蔵衛門Pad

■参考資料①

『蔵衛門Pad (KP-01AS) 』仕様

商品名		蔵衛門Pad	
型番		KP-01AS	
取扱店		http://www.koujishashin.com/	
価格		¥46,000- 税別	
黒板	プリセット黒板テンプレート	14種類	
	黒板の色	白・黒	
	工事名の入力	○	
	工種の入力	○	
	測点の入力	○	
	黒板の登録	○	
	黒板の削除	○	
	撮影日の入力	○	
	施工業者名の入力	○	
	オリジナル工事項目の設定と入力	○	
	手書き入力	○	
	図の作成	○	
	画像(設計図)の挿入	開発中	
	撮影	黒板つきで撮影	○
黒板の移動		○	
黒板の拡大縮小		○	
撮影サイズの変更		CALS ・ 200MB	
ホワイトバランス		5種類	
露出設定		±3	
撮影後プレビュー		○	
国土交通省CALS対応 120万画素 500KB		○	
	黒板ごとに写真を一覧で表示	○	
	オリジナル工事項目ごとに写真を一覧で表示	○	
	写真の拡大表示	○	
	工事写真台帳に読み込む写真にマークをつける	○	
	工事案件の写真をすべて削除	○	
工事写真台帳の作成	工事案件ごとに蔵衛門御用達の本棚へ工事写真 台帳を作成	Ver 14のみ	
	工種ごとに写真・工事情報のデータを転送	Ver 14のみ	
端末	OS	Android 4.2	
	CPU	Quad-Core, 1.6 GHz	
	メモリー	1GB (DDR3 SDRAM オンボード)	
	ストレージ	デバイス 16GB フラッシュメモリー	
	カメラ	1,200万画素	
	ディスプレイ	タッチパネル付 10.1型	
		(1,280 × 800ドット)	
	バッテリー	9.5時間	
	本体寸法	質量 256(幅) × 175(高さ) × 10.5(厚さ)mm	
	本体重量	522g	

蔵衛門Pad

■参考資料②

「蔵衛門御用達」製品概要

「蔵衛門御用達」は国土交通省、農林水産省などの最新要領／基準に対応した、工事写真管理ソフトです。

<http://www.koujishashin.com/>

「蔵衛門御用達」は、工事情報と写真情報をガイドに従って登録するだけで、工事写真台帳を作成・印刷することができます。多くの方にストレスなくお使いいただけるよう、ドラッグ&ドロップを中心とした簡単な操作系とし、工事写真画像の取り込みから台帳の作成・管理まで一連の流れで行えます。また、「蔵衛門御用達」をインストールしていないパソコンでもアルバムを参照できるビューワ出力機能など汎用性にも優れています。

【主な特長】

- ・写真の整理はドラッグ&ドロップ、入力はガイドに従うだけの簡単操作を実現
- ・国土交通省、農林水産省等の新基準・新要領に準拠、電子納品データ入出力に対応（電子納品データの出力機能はProfessional版のみ対応）
- ・他のパソコンでも工事写真台帳が閲覧できるビューワ出力機能搭載

【製品ラインナップ】

- ・蔵衛門御用達 14 Standard 定価:12,800 円(税込 13,824 円)
- ・蔵衛門御用達 14 Professional 1 ライセンス版 定価:50,000 円(税込 54,000 円)
- ・蔵衛門御用達 14 Professional 5 ライセンス版 定価:130,000 円(税込 140,400 円)
- ・蔵衛門御用達 14 Professional 10 ライセンス版 定価:180,000 円(税込 194,400 円)



【導入実績】

大成建設株式会社、株式会社大林組をはじめとするスーパーゼネコンから中小の建設業者まで幅広く導入されています。

【会社概要】

社名：株式会社ルクレ（英名：LECRE Inc.） <http://lecre.jp/>

所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目12番19号 東建インターナショナルビル8階

事業内容：ソフトウェア製品、サービスの企画、開発、運用、販売、保守、サポート